

## 一般国道349号 丸森地区災害復旧事業「山側への別ルート」 の開通時期の見通しが示されたこと に関する知事コメント

### 〔発表コメント〕

○令和元年10月29日から直轄権限代行により国が実施している国道349号丸森地区災害復旧事業「山側への別ルート」及び福島県から受託し国土交通省が施工している国道349号五十沢工区（兜橋～県境）について、工事の進捗状況を踏まえた結果、令和7年度に開通する見通しとなり、このことについて、11月22日（金）10時に記者発表があったもの。

- 令和元年東日本台風により、阿武隈川と並走する丸森町内の国道349号は、法面崩壊や路肩決壊等の甚大な被害を受け、国土交通省の直轄権限代行による「国道349号災害復旧事業」としてトンネルや橋梁等を含む「山側への別ルート」を計画し、国において整備を進めていただき、感謝申し上げます。
- 今回、令和7年度に開通できる見通しが示されたことは、大変喜ばしく思っております。
- 国道349号の開通は、沿線市町の振興・発展と沿線住民の安全・安心に寄与し、そして災害時における幹線道路等の補完機能を大きく向上させるものと考えております。
- 県といたしましては、早期開通に向け、引き続き、国と連携しながら、鋭意取り組んでまいります。